

聞きなっせ

見なっせ

こぎゃんとかあったよ!

たかもりタウン TOPICS トピックス

末永く健康で… 100歳表彰

菊陽町の老人ホーム「陽かりの郷」で佐藤ふみ子さん（高森・天神）の百寿記念式が行われました。草村町長が出席し、100歳表彰と記念品を贈りました。佐藤さんはご家族と記念写真を撮り笑顔を見せました。おめでとうございます。これからもお元気でお過ごしください。



○9月29日(金)

心をひとつに 歌声響く

熊本の復興を願い、認定NPO法人ラブ&ハーモニー主催のチャリティーコンサートが町民体育館で開かれました。これは、先日お亡くなりになった作曲家の平尾昌晃さんの意志で開催されたもの。津軽三味線の村上三絃道、演歌歌手の田川裕之さんの演奏で盛り上がりしました。



○9月27日(水)

事故0の記録を 伸ばそう!

秋の交通安全運動の出発式が観光交流センターで行われました。高森警察・荒木署長が秋は日没が早いことから夕方の運転時にはハイビームを、歩行時には反射材を活用するよう挨拶しました。交通安全騎馬隊もお目見えし、街頭パトロールが実施されました。



○9月21日(木)

第14回 阿蘇アート& クラフトフェア

毎年秋になると阿蘇フォークスクールで開催されるハンドメイドの祭典。精巧な技術とあたたかみのある工芸品に人々も思わず立ち止まります。会場では、飲食店が出店したほか、心地よい音楽も奏でられ、好天に恵まれた3連休は多くの来場客で賑わいました。



○10月7日(土)～9日(月)

安全運転呼びかける 愛の一声運動

高森保育園の年長園児、大野毅士くん(色見・小倉原)と志賀奏介くん(高森・昭和北)が高森町役場に手作りの交通安全メダルを届けてくれました。『交通ルールを守る』『お酒を飲んで運転しない』と書かれた安全を意識したメダルをドライバーに渡し注意喚起を促します。



○10月5日(木)

伝統の獅子舞奉納 尾下菅原神社

県の無形文化財に指定されている尾下菅原神社の獅子舞が今年も秋季大祭で奉納されました。数百年以上もの歴史を持つこの獅子舞は子ども達のうちわ踊りと、勢いづく獅子の舞が特徴です。この獅子舞を撮影しに、毎年カメラを携えた見物客が訪れます。



○10月3日(火)

寒くてもへっちゃら こども相撲 草部吉見神社

肌寒い1日となったこの日、草部吉見神社で秋季大祭が執り行われました。神事からはじまり、笛や太鼓で舞う神楽が奉納されました。学校が終わる時間になると、子ども達が神社に集まり、こども相撲が奉納されました。日暮れの境内に元気な声が響きわたりました。



○10月17日(火)

冷雨でも心はあたたか 絵本の旅

ブルービーフェスタが阿蘇フォークスクールで開催されました。読み聞かせや演奏会、マルシェなど盛り沢山のイベント。午後はえほん列車が高森駅を出発。雨降りでも車窓からの景色は霧がかっていましたが、子連れの参加者は車内で絵本やじゃんけん大会を楽しみました。



○10月15日(日)

若さ・健康の秘訣! 演芸大会

『創造と連携の輪を広げ、心豊かな21世紀』をスローガンに第47回高森町老人クラブ演芸大会が高森総合センターで開催されました。11あるクラブから選りすぐりの歌や演舞が披露されました。馴染みの歌に手を叩き口ずさむなど大勢の来場者で会場は熱気に包まれました。



○10月12日(木)